

令和3年度第2回沼田市総合教育会議会議録

1 開催日

令和4年2月17日（木）

2 場所

テラス沼田 庁議室

3 出席者

沼田市長 横山 公一

沼田市教育委員会

教育長 横坂 隆司

委員 高橋 昭紀

委員 中村 春夫

委員 永井 和恵

事務局

川田正樹教育部長、北澤昇教育総務課長、角田巧学校教育課長、小野利明生涯学習課長、角田浩文化財保護課長、鶴淵佳秀スポーツ振興課長、川端正志教育総務課総務係長

4 開会 午前9時25分

5 市長挨拶

6 会議録署名人の指名

市長が中村春夫委員を指名

7 議事

議長：横山公一市長

議題

(1) 令和4年度実施予定事業について

○各課長から説明

◎主な意見

高橋昭紀委員)

・スクールバスの運行は、全て民間委託か。

教育総務課長)

・スクールバスは、現在、9台運行している。そのうち5台が委託で、4台が会計年度任用職員を雇用して直営で運営している。

高橋昭紀委員)

・最終的には全て委託にする予定なのか。

教育総務課長)

・行革の方針としては、最終的には全て委託という方針が示されているが、徐

々に進めていく予定である。

高橋昭紀委員)

- ・新 J I S 規格の学習機は、今までと規格が違うのか。

教育総務課長)

- ・今までは旧 J I S 規格の学習機を使用しており、昭和 4 0 年代の机も残っている。新 J I S 規格は、教科書が B 判から A 判に切り替わったときに定められた規格であるが、新 J I S 規格に買い換えることで、コンピュータを使用しながら教科書やノートを置いても授業が受けられるような整備を進めるものである。

高橋昭紀委員)

- ・机が少し大きくなるということか。

教育総務課長)

- ・そのとおりである。

高橋昭紀委員)

- ・利根沼田文化会館の管理費負担金の金額が大きいが、何がウェイトを占めているのか。

生涯学習課長)

- ・ウェイトを占めているのは、公債費償還費で 3, 2 0 0 万円余りである。

中村春夫委員)

- ・トイレの洋式化や新 J I S 規格学習機は、早めの導入をお願いしたい。また、群馬県や沼田市で生産されている木材を使った机を購入できると良いと思う。

教育総務課長)

- ・升形小学校では、これまでもそのような整備をしてきた経過がある。1 台当たりの金額が倍くらいかかってしまったり、重量が重くて低学年だと移動が困難ということも考慮し、学校と相談しながら可能な限り県産材を使用したものも検討させていただきたい。

中村春夫委員)

- ・今は給食も黙食で味気ないと思う。子供たちが喜ぶようなメニューの工夫やイベントで楽しい給食になると良いと思う。

教育総務課長)

- ・子供たちにとって一番楽しい給食の時間が、なかなか思いどおりに過ごせない状況にあると思うが、学校の取組としては、音楽を流して楽しい雰囲気を作るなどしている。給食の献立を子供たちが喜ぶようなメニューで対応できればと考えている。

永井和恵委員)

- ・沼田公園の武道場を取り壊した後の計画はあるのか。

スポーツ振興課長)

- ・まず、なぜ取り壊すことになったかであるが、沼田公園長期整備構想に伴う沼田城発掘調査等があり、その場所にも遺構があるのではないかとということと、新しい武道館が完成したことから、取り壊す段取りになった。沼田公園を管理しているのは都市計画課であり、スポーツ振興課は、その中の野球場、テニスコート、武道場、沼小講堂記念体育館を管理していたが、取り壊した後、当面は、都市計画課が公園の一部として管理していく予定で

ある。

市長)

- ・公園として利用する、沼田城を造るなどの意見があるが、市民の皆さんと討論していく中で決めていきたい。発掘にあと2年間かかるので、その成果をあげてから市民の皆さんに考えていただく段取りを考えている。

市長)

- ・トイレの洋式化は何箇年計画か紹介してほしい。

教育総務課長)

- ・部分的な改修で予定しており、当初の計画だと令和7年度くらいにはある程度形になる予定だったが、予算規模の関係で、もう少し延びてしまうと考えている。また、長寿命化計画の中でも、学校改修に伴ってトイレの洋式化を進めるので、徐々にではあるが、おおむね4、5年である程度の目処は立つのではないかと認識している。

高橋昭紀委員)

- ・中央公民館の跡地はどうなるのか。

市長)

- ・3月議会に予算を上程しているが、楽市楽座構想で活用したいと考えている。本町通りから東倉内の通りまで抜いて、市民共有の楽市楽座的な場所にしていきたい。

道路にしてしまうと、常に占有等の問題が出てくる。公園にしても制約が出てくる。そこで、誰もが遊べたり、キッチンカーで商売の練習をしてから街に出てみたり、多面的に使用できるものと考えている。祭りのときも八の字に回れるようになるなど、いろいろな使い方ができる。正式には、まだ予算が通っていないので名前も決めてないが、そのような形で利用できればと考えている。

(2) その他

高橋昭紀委員)

- ・沼田勤労青少年体育センターであるが、使用率も高いと思う。解体されたら、またスポーツ施設を造ることができたらありがたいという話を聞いている。地元にはスキー場もあるので、できれば小学校で1回でもスキー教室・スノーボード教室など子供に体験させることができればと考えている。

市長)

- ・現在の行政改革推進の中で、沼田市の市有施設が他市より5割多い状況である。それを30年で4割減らす計画を立てている。古くなった建物、耐震を満たさない建物などをピックアップして除却していきたいと考えている。その一環で沼田勤労青少年体育センターも除却するというご理解いただきたい。除却がある程度水準まで進めば、また必要なものは造るという段階になると思うが、まずは、一定水準まで除却させていただきたい。

学校教育課長)

- ・川田小と白沢小と池田小では、地元のスキークラブの指導・協力をいただき、体育的な行事としてスキー教室を実施している。しかし、現在はコロナ禍のため、やむを得ず中止となっている。スケートについては、多那小中が校庭に自前のスケートリンクを造っていた例があるが、温暖化等で施設の準備が

できず、やむを得ず体育から外したということである。

高橋昭紀委員)

- ・経験者が増えれば、ウィンタースポーツ人口も増えるし、地元のスキー場も多少でも潤うと思う。

8 閉会 午前10時11分